

典籍古文書の調査

歴史研究室

南都諸寺所蔵典籍古文書調査

(1)西大寺 1972年6月・9月・11月。古文書・典籍・西大寺版板木の調査ならびに整理をおこなった。これまでに調査を了えたものも含めて本格的な整理・調査に着手したが、本年度内ではその一部を完了し得たのみである。

(2)唐招提寺 1972年7月・11月。前年度調査の米俵に詰められていた写経版経断簡類を再調査し、『年報1972』に紹介した令私記・音義の断簡若干をあらたに確認した（本号に別掲紹介）。

仁和寺典籍古文書調査

1972年3月。従来の調査の継続。塔中蔵階下収納の典籍類を調査（約20箱）。

なお無常講式その他の写真撮影をおこなった。

その他の調査

(1)神宮文庫 1972年10月。前年度よりの継続調査。皇大神宮儀式帳その他を調査撮影。

(2)東京国立博物館 1972年11月。諸寺縁起集（管家本）その他の調査・撮影。

(3)大東急記念文庫 1973年2月。太鏡百鍊抄その他の調査・撮影。

(4)根津美術館 1973年2月。諸寺雑抄の一部ならびに古文書の調査・撮影。

(5)西大寺旧蔵古図（東京大学文学部国史研究室蔵） 1973年2月～3月。調査・撮影。

(6)石山寺（科学研究費、代表者・京都芸大 佐和隆研） 1972年8月・12月・'73年3月。聖教ならびに一切経の調査。

(7)高山寺（科学研究費、代表者・東京大学 築島裕） 1972年4月・7月・12月。聖教・古文書調査。